



MRI検査の注意事項

次のような方は、必ずスタッフまでお知らせください

- ・ペースメーカーなど体内埋め込み金属のある方
- ・妊娠中の方、妊娠の可能性のある方
- ・検査中・検査後に気分が悪くなった方
- ・閉所恐怖症の方
- ・長時間の静止がづらい方

以下の項目についてご不明な点は担当医師にご相談ください

検査ができない方

- ・心臓ペースメーカー
- ・体内自動除細動器(ICD、CRT-D)
- ・人工内耳
- ・骨成長刺激装置
- ・体内神経刺激装置
- ・1964年以前のStar-Edward型人工弁を使っている方
- ・手術時の体内金属(磁性体)
- ・金属の義眼底
- ・持続血糖値測定器

注意が必要な方(場合により検査不可能)

- ・閉所恐怖症
- ・歯科インプラント(磁石式)
- ・検査当日に妊娠20週以内(または妊娠が疑わしい)
- ・刺青を入れている方
- ・血管へのステント留置
- ・手術時の体内金属(非磁性体)
- ・避妊リングの留置
- ・金属製破片(粉)または異物
- ・条件付きMRI対応型ペースメーカー
- ・内視鏡クリップ

着替えについて

検査室内に金属の持ち込みができませんので、事前に外して検査着に着替えて頂きます。

検査前に外しておくもの

- 湿布、カイロ、エレキバン
- 入れ歯、腕時計
- ネイルアート(ラインストーン)
- カラーコンタクトレンズ(矯正用コンタクトは問題なし)
- アクセサリー(ピアス、ヘアピン、ネックレスなど)
- 金属製貼付剤(ニトロダムテープなど)
- 義手、義足、ヘアピース
- 金属ワイヤー、ホックが付いた下着、ヒートテック下着

*メイクはナチュラルメイク程度でお願いします。過度なアイシャドウ等は人体に悪影響を及ぼす可能性があります。

*マグネット式歯科インプラントを装着されている方は、担当歯科医にMRI検査の可否をご相談ください。

食事について

- 腹部、骨盤以外の単純・造影MRI検査

食事制限はありません

*いつも服用されているお薬は服用可です。

- 腹部、骨盤の単純・造影MRI検査

午前撮影予約の方

- 朝食を絶食にしてください

午後撮影予約の方

- 朝食は可。昼食は絶食にしてください

- * 目安として検査開始5時間前から絶食としてください。
- * 撮影時間に関わらず水、お茶などの水分摂取は可能です。
(ジュース・牛乳等カロリーのある水分は控えてください)
- * 検査当日に鉄剤や鉄サプリメントの服用は避けて下さい。
(撮影画像に悪影響を及ぼします)
- * 絶食ですがいつも服用されているお薬は服用可です。
- * 食事に関係するお薬については担当医の指示に従ってください。



持参物について

- ・診察券
- ・同意書(造影検査の場合)